

広島大学

令和 8 年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜Ⅱ型

解答例・出題の意図等

文学部 人文学科 日本・中国文学語学コース
日本文学語学

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和八年度 広島大学光り輝き入試総合型選抜（Ⅱ型）

文学部人文学科 小論文問題 解答又は解答例 出題の意図等

分野

日本文学語学

1

問一 著者の小川剛生が提示した徒然草の章段関係（例…十一段から十三段）を具体的に説明した上で自らの見解を書かせることにより、課題図書をどれだけ正確に把握できているかという読解力・理解力と、その要点をまとめる記述力、そこから自らの思考を展開していく力を測る。

内容理解の正確さと記述の構成力・表現力で評価を行う。

問二 課題図書には従来とは異なる新たな兼好像及び章段の読み方が数多く提示されている。もつとも興味を抱いた章段及びその理由を説明させることにより、著者の主張を正確に理解できているか、さらに、課題図書から自分の関心を引き出し、主体的に考えることができたかを測る。

内容説明の正確さと表現力で評価を行う。